

2025年 9 月17日

上 場 会 社 名 株式会社リソー教育グループ
代 表 者 名 代表取締役社長 天坊 真彦
(コード番号：4714 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役副社長(CFO) 久米 正明
(TEL 03-5996-3701)

こどもでぱーとが「キッズデザイン協議会会長賞」を受賞いたしました

当社は、当社の親会社であるヒューリック株式会社（コード番号：3003、東証プライム）と、コナミスポーツ株式会社と3社で連携し、子ども向けサービスをワンストップで提供する教育特化型ビル「こどもでぱーと」を展開しております。

この度、「こどもでぱーと」が第19回キッズデザイン賞において「奨励賞 キッズデザイン協議会会長賞」を受賞いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「奨励賞 キッズデザイン協議会会長賞」受賞について

『子どもクリニックや塾、運動教室、学童など子どもに関わる施設をひとつのビルに集約する試みであり、新規性がある。コンシェルジュや送迎などの使い勝手の良さがあることに加え、都市部の子育て支援機能を集約化することで、共働き世帯をサポートしつつ、同時に街の魅力そのものを高める取り組みである。』として、今回、「奨励賞 キッズデザイン協議会会長賞」を受賞いたしました。

2. 「キッズデザイン賞」とは

キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に、そして安心して暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・サービス・空間・活動・研究の中から、子どもや子育てに関わる社会課題解決に取り組む優れた作品を選び、広く社会に発信することを目的に創設されました。

子ども用にデザインされたものはもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てに配慮されたデザインであればすべてが対象となります。

キッズデザイン賞 公式HP：<https://kidsdesignaward.jp/about/>

3. 「こどもでぱーと」とは

近年、共働き世帯の増加や政府の子育て支援の拡充により、子どもの「教育」への投資が注目されると同時に、習い事への送迎の時間の確保といった保護者の負担軽減・サポートも重要視されております。

「こどもでぱーと」は、それら両方を支援する新しい子育ての拠点として、進学個別指導塾「TOMAS」や名門小学校・幼稚園受験の「伸芽会」など当社グループのブランドを展開するほか、子ども向けの習い事の常設店舗、曜日や時間帯ごとに様々なプログラムを体験できる「こどもでぱーと Studio（スタジオ）」、子どもクリニック、カフェ、ピラティス、産後ケアなど、子どもだけでなく保護者も利用できるコンテンツを設置。コンシェルジュや送迎機能を設け、教育における保護者の不便や不安を解消するサービスも提供いたします。

「こどもでぱーと」での学びや体験を通して、子どもたちの多様な知的好奇心を育みながら、一人ひとりの未来を創造することを目指します。

【こどもでぱーと 中野】



【こどもでぱーと たまプラーザ】



4. 当社における「こどもでぱーと」

当社は対象年齢軸の拡大を目的として、1歳からお子様をお預かりする受験対応型託児「伸芽'Sクラブ託児」を入り口として、小学校・幼稚園受験の「伸芽会」、受験対応型学童保育の「伸芽'Sクラブ学童」、進学個別指導塾「TOMAS」、そしてマンツーマン英会話「インターTOMAS」で社会人まで、当社グループのサービス提供を通じて「囲い込み戦略」を推し進めてまいりました。

「こどもでぱーと」が展開することで、当社の「囲い込み戦略」が推進されるだけでなく、教育分野における市場優位性と相互シナジーを発揮し、「子どもたちの未来のために」よりよい教育サービスの提供が可能になります。

2025年4月の「こどもでぱーと 中野」および「こどもでぱーと たまプラーザ」の開業を皮切りに、2027年には「こどもでぱーと 渋谷」の開業も予定しております。この新たな事業展開は、当社の持続的な成長と発展を加速させ、教育業界におけるリーディングカンパニーとしての地位をゆるぎないものにすると確信しております。

以 上